

財政シミュレーションの前提条件

姫路市

1

1 財政シミュレーションの前提

➤ 公立大学法人化を2024年4月とする。

2 シミュレーションに関する設定数値

内容	設定数値
定員（単位：人）	【大学】人間社会学群：180,医療保健学部：140,薬学部：100,看護学部80 【大学院】言語教育研究科：15,法学研究科：10,経済情報研究科：10
授業料単価	535,800円/年 文科省「公立大学基礎データ」の「2020年度学生納付金調査結果」より、兵庫県下の公立大学の授業料平均を採用
入学金単価	282,000円/年 文科省「公立大学基礎データ」の「2020年度学生納付金調査結果」より、兵庫県下の公立大学の入学金平均を採用
検定料単価	大学：17,000円、大学院：27,000円 文科省「公立大学基礎データ」の「2020年度学生納付金調査結果」より、兵庫県下の公立大学の入学検定料平均を採用
地方交付税算定に係る単位費用	【令和2年度】 社会科学系：212,000円（人間社会学群、大学院） 保健系：1,721,000円（医療保健学部、薬学部、看護学部）

2

3 収入の前提条件

収入項目		前提条件
授業料収入	学生数	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 公立大学法人化以前：現状の学生が増減なく、次学年へ進む ▶ 公立大学法人化以後：現状の学部及び大学院の学年定員を入学者数として、次学年へ進む
	単価	▶ 535,800円/年
入学金収入	入学者数	▶ 現状の学部及び大学院の学年定員を入学者数とする
	単価	▶ 282,000円/年
検定料収入	受験者数	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 大学：学校法人から公立大学法人化した10校の入学志願倍率平均を基に、入学定員数×入学志願倍率により、受験者数を算出 ▶ 大学院：現在の定員を上限とする
	単価	▶ 大学：17,000円、大学院：27,000円
運営費交付金収入	高等教育無償化に伴う補助金含む	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地方交付税算定に係る単位費用（令和2年度）×学生数で算定 ※保健系学部の単位費用は毎年2%減少させる ▶ 高等教育無償化に伴う補助金の2020年度実績から2020年度学生数に対する当該年度の学生数比率によって無償化対象額を算定
資産見返負債戻入		▶ 公立大学法人化後に取得した償却資産を対象に、既存の償却資産と同様の資産構成、同様の耐用年数によって減価償却を行うと仮定
その他収入	平均値	<ul style="list-style-type: none"> ▶ Covid-19の影響を除く4か年(2016年度～2019年度)の平均実績を基礎に、横引きと仮定 ▶ 補助金等収入、寄付金等収入、雑収入、受取利息等

3

4 費用の前提条件

費用項目		前提条件
人件費	人数	▶ 他の公立大学を参考に設定
	単価	▶ 他の公立大学を参考に設定
教育経費・研究経費	旅費交通費支出等	▶ Covid-19影響を除く4か年(2016年度～2019年度)の平均実績を基礎に、教員数によって金額を変動
	消耗品費支出等	▶ Covid-19影響を除く4か年(2016年度～2019年度)の平均実績を基礎に、学生数によって金額を変動
	損害保険料支出等	▶ Covid-19影響を除く4か年(2016年度～2019年度)の平均実績を基礎に、横引き
管理経費		▶ Covid-19影響を除く4か年(2016年度～2019年度)の平均実績を基礎に、学生数によって金額を変動
支払利息		▶ Covid-19影響を除く4か年(2016年度～2019年度)の平均実績を基礎に、横引き
施設・設備関係支出		<ul style="list-style-type: none"> ▶ Covid-19影響を除く4か年(2016年度～2019年度)の平均実績を基礎に、横引き ▶ 大規模改修等費用については、国交省の修繕単価などを用いて算定する
減価償却	公立大学法人化前取得資産	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 市からの現物出資を受けた財産（建物）に係る減価償却費は損益外償却とする ▶ 市から譲渡されるその他の固定資産（備品等）に係る減価償却費は費用計上するが同額の資産見返負債戻入により損益への影響なしとする
	公立大学法人化後取得資産	▶ 既存の償却資産と同様の資産構成、同様の耐用年数によって減価償却を行うと仮定

4